

平成28年度 相模女子大学との連携実績

	事業名	事業内容	局	部	担当課	新規・継続
1	総合計画審議会	人間社会学部社会マネジメント学科の教授審議会委員を委嘱。	企画財政局	企画部	企画政策課	継続
2	相模原市経営評価委員会	教授を委員として委嘱。	企画財政局	企画部	経営監理課	継続
3	広域避難場所	広域避難場所としての使用。	危機管理局		危機管理課	継続
4	帰宅困難者対策啓発用ポスターの掲示依頼	九都県市で、発災時の対応の原則や安否確認手段・災害用伝言板の体験日を紹介した「帰宅困難者対策啓発用ポスター」を作成し、市内大学等に掲示を依頼。	危機管理局		危機管理課	新規
5	市民協働推進審議会公募選考委員会委員	相模原市市民協働推進審議会公募選考委員会委員を、同大学の教授に依頼している。	市民局		市民協働推進課	継続
6	さがみはら地域づくり大学講師	さがみはら地域づくり大学基礎コース必修「協働の考え方と様々な協働のかたち」講座(一部)及び応用コース選択「子育て支援と親育ち」講座(一部)の講師を同大学の教授及び職員に依頼した。	市民局		市民協働推進課	新規
7	地域活動・市民活動ボランティア認定制度	主体的にボランティア活動に取り組み、地域住民の福祉の増進及び市民生活の向上に貢献した学生及び学生グループに認定証を贈呈した。	市民局		市民協働推進課	継続
8	相模原薪能	日本古来の伝統芸能である能楽の実施	市民局		文化振興課	継続
9	調査研究事業の審査及び講評	男女共同参画に関する調査研究事業の審査及び講評を大学教員へ依頼。	市民局		人権・男女共同参画課	新規
10	男女共同参画審議会委員	相模原市男女共同参画審議会委員を、同大学の准教授に依頼。	市民局		人権・男女共同参画課	新規
11	夏休み子ども消費者教室	子どもを対象に、学生が作成した「おつかいすごろく」を用いて、計画的なお金の使い方などをゲームを通じて学んだ。	市民局		消費生活総合センター	継続
12	みんなの消費生活展	市民が消費者としての意識をもつきっかけづくりの場として、くらしに役立つ情報や市内の消費者団体等の活動発表を展示。当該大学においては、消費生活に関する大学の活動内容を展示。	市民局		消費生活総合センター	継続
13	大学と消費者被害防止のための懇談会	相談事例の概要、消費生活相談員による消費者被害の実情報告、大学との意見交換など。	市民局		消費生活総合センター	継続
14	相模原市消費生活審議会	消費生活に関する重要事項について、市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見を建議する審議会の委員として教員が参加。	市民局		消費生活総合センター	継続
15	附属機関委員	附属機関である社会福祉審議会委員として参加している。 (専門分科会所属先: 児童福祉専門分科会)	健康福祉局	福祉部	地域福祉課 (こども青少年課)	継続

平成28年度 相模女子大学との連携実績

	事業名	事業内容	局	部	担当課	新規・継続
16	介護・福祉のしごと 就職相談会	「介護・福祉のしごと 就職相談会」ポスターの掲示依頼をしたもの。	健康福祉局	保険高齢部	高齢政策課	新規
17	高齢者大学事業	高齢者が心身ともに健康で生きがいと喜びに満ちた生活を送るため、学習活動を通じて仲間づくりと知識・技術の習得を図り活力ある社会の発展に寄与することを目的として開催し、非常勤講師に講師を依頼している。	健康福祉局	保険高齢部	地域包括ケア推進課	継続
18	保育士資格取得特例講座共催等名義使用	相模女子大学及び和泉短期大学で共同開催される特例講座について、後援名義の使用を行っている。講座について、市ホームページに掲載し、周知を行っている。	健康福祉局	こども育成部	保育課	継続
19	保育実習受け入れ	専門分野を担う人材の育成の推進にあたり、保育・教育系等の学生実習の受け入れを行う。	健康福祉局	こども育成部	保育課	継続
20	相模原市保健所保健医療系学生等実習	地域保健対策に係る人材の確保及び資質の向上のために、保健医療系等の学生の実習の受入を行う。	健康福祉局	保健所	地域保健課	継続
21	たのしさアップ！おいしさアップ！食育フェア	市民に食育を周知するとともに、参加者と実施者が相互に食育の関心を高めることを目的とし、食育に関する展示や体験を実施している。主催は相模原市食育推進委員会と相模原市で、当日の参加団体は食育推進委員会構成団体で希望する団体となっている。（平成28年度は10団体参加）	健康福祉局	保健所	地域保健課	継続
22	食育推進委員会	本市の食育推進のため、食育の推進に関する情報の収集や食育の推進に関することを行う。また、市長の諮問に応じて調査審議しその結果を答申する。	健康福祉局	保健所	地域保健課	継続
23	相模原市食の安全・安心懇話会	懇話会委員を依頼。	健康福祉局	保健所	生活衛生課	継続
24	相模原市がん検診受促進パートナー	がん検診受診率向上に向けた啓発活動を実施。	健康福祉局	保健所	健康企画課	継続
25	女性の健康普及啓発	保健師による講義を実施。（女性のライフプラン、子宮頸がんの病態と検診、喫煙の健康被害等）	健康福祉局	保健所	健康企画課	継続

平成28年度 相模女子大学との連携実績

	事業名	事業内容	局	部	担当課	新規・継続
26	歯っぴいスマイルプロジェクト	市補助事業(実施主体:市歯科医師会実施) 目的 大学生を対象に、むし歯・歯周病予防のための生活習慣改善 内容 主に、事前にアンケート(問診)を実施し、アンケートからむし歯・歯周病のリスクを抽出した後、そのリスクにあわせた歯科保健指導(支援)を対象に実施。他に、講義、歯科にかかわる体験(むし歯のリスク判定・口腔内の細菌観察・歯みがき体験・口臭チェックなど)を実施。	健康福祉局	保健所	健康企画課	新規
27	近未来の母親たちのための基礎栄養講座～こどもから私(おとな)の食事まで～	大学生を対象に、食に関する講義(保健所の栄養改善業務を含む)を管理栄養士が実施。	健康福祉局	保健所	南保健センター	継続
28	出張健康相談	大学が実施する地域の子どもを対象としたイベント時に、参加する保護者と子どもに対し、生活習慣病予防および幼児の良い食習慣等について、普及啓発を実施。	健康福祉局	保健所	南保健センター	継続
29	相模原市外国人観光客動向調査分析等業務委託	女子目線での「食」や「日本らしさ」が楽しめる観光資源を調査・発掘。 ～都市型観光エリア(相模大野・小田急相模原・東林間)～	環境経済局	経済部	商業観光課	新規
30	さがみはらウォーキングマップの更新及び翻訳の作業	相模原市観光協会HP「いい～さがみはら」からダウンロードが可能な「さがみはらウォーキングマップ」に関する更新および翻訳の作業。 日本版の単純な英訳ではなく、外国人目線から手に取ってもらえるパンフを目指す。	環境経済局	経済部	商業観光課	新規
31	顧客発 お店の魅力発信事業	取材に基づき、ホームページ上に市民(顧客)による個店の情報発信の場所を作る。	環境経済局	経済部	商業観光課	継続
32	地場農畜産物の消費拡大及びブランド化	市内産農畜産物「さがみはらのめぐみ」のPR・消費拡大の推進に協力を得ている。また、農業まつりではブランド候補品目の「さがみグリーン」を使用した「さがみ菜クッキー」のレシピや試食品を提供しPR。	環境経済局	経済部	農政課	継続
33	津久井都市農村交流協議会	津久井地域への訪問及び聞き取りによる地域資源の調査、リストアップ等。	環境経済局	経済部	津久井地域経済課 農政課 都市整備課	新規
34	環境審議会委員	本市における環境の保全に関する基本的事項について、市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見を建議すること。	環境経済局	環境共生部	環境政策課	継続
35	さがみはら環境まつり	さがみはら環境まつりの実行委員として参画。	環境経済局	環境共生部	環境政策課	継続

平成28年度 相模女子大学との連携実績

	事業名	事業内容	局	部	担当課	新規・継続
36	相模原市リサイクルフェア2016	メインステージ企画を有志の学生と協働実施するため、参加者募集チラシを掲示。	環境経済局	資源循環部	資源循環推進課	新規
37	空き缶くん大学に参上！！	5月30日の「きれいなまちづくりの日」周辺に市内7大学において着ぐるみを活用し、ポイ捨て禁止条例の啓発を行う。(パンフレットの配布等)	環境経済局	資源循環部	資源循環推進課	継続
38	使用済小型家電リサイクル事業	小型家電回収ボックスの設置協力。	環境経済局	資源循環部	資源循環推進課	継続
39	都市デザインアドバイザー	教授を都市デザインアドバイザーとして委嘱。	都市建設局	まちづくり計画部	街づくり支援課	継続
40	災害用マンホールトイレ(上屋)改良	災害用トイレマンホールのデザイン改良により、快適性の向上を図る。	都市建設局	道路部	道路計画課 下水道経営課	新規
41	相模原市路上違反広告物追放推進員の募集	相模原市路上違反広告物追放推進員募集案内の配架を依頼した。	都市建設局	道路部	路政課	新規
42	平成28年度「(仮称)若者まちづくり参加ルール」の評価に関する業務委託	・第2期、第3期相模原市南区区民会議の取組みテーマである「若い世代のまちづくりへの参画促進」の検討成果に基づき作成された、「(仮称)若者まちづくり参加ルール」について、学生が地域活動に参画する際にこれを活用し、その実用性を評価する。また、「(仮称)若者まちづくり参加ルールブック」の製本デザイン案の作成を行う。 (相模原よさこいRANBU!、大野南ふるさとまつり、相武台芸術祭、相武台地区における「地域の拠点」の“愛称”制定会議、芝ざくらラインの草刈り・苗植えをしよう!の5事業に参画) ・「(仮称)若者まちづくり参加ルールブック」の内容及びデザインに関する意見やアイデアを聴取するためのワークショップ等を開催する。	南区役所		区政策課	継続
43	相模女子大学学生インターンシップ	南区役所でインターンシップを実施する。	南区役所		区政策課	継続
44	南区区民会議	市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申、または建議する。 ・「南区区ビジョン」の推進方策の検討を行う。(区内大学の中から女子美術大学の学生1名、各大学の教授が委員として参画)	南区役所		区政策課	継続
45	区の魅力づくり事業	相模女子大学人間社会学部社会マネジメント学科の学生たちが南区役所のインターンシップに参加した際企画した『おいでよ!南区Happyたまごまつり』を実施し、準備、当日の運営をインターン生が行った。また、同事業の催しの一つである「きゅうしょくグランプリ」では、相模女子大学短期大学部食物栄養学科の学生たちが、小学生の補助として調理に参加した。	南区役所		地域振興課	新規

平成28年度 相模女子大学との連携実績

	事業名	事業内容	局	部	担当課	新規・継続
46	大野中地区ふるさとまつり	ふるさとまつりのステージ(芸能)部門で演技を行った。	南区役所		大野中まちづくりセンター	継続
47	市民大学	社会が抱える諸問題と市民の学習欲求に的確に対応するため、座間市と高等教育機関と共催により、講座を開催している。	教育局		総合学習センター	継続
48	相模原市文化財保護審議会	相模原市文化財の保存と活用に関する条例に基づき行うこと。教授を委員として委嘱。	教育局	生涯学習部	文化財保護課	継続
49	図書館学課程(司書課程)における実習生の受入れ	図書館業務の体験実習を実施。	教育局	生涯学習部	図書館	継続
50	図書館サービスの相互協力	資料の閲覧等、図書館サービスの相互協力を行っている。 「相模原市内大学図書館等と相模原市立図書館との相互協力に関する協定書」によるもの	教育局	生涯学習部	図書館 (相模大野図書館 橋本図書館)	継続
51	図書館協議会委員	図書館協議会委員として相模女子大学副学長・附属図書館長に委嘱。(～H28.8)	教育局	生涯学習部	図書館	継続
52	図書館司書課程における実習生の受入れ	図書館業務の体験実習を実施。	教育局	生涯学習部	相模大野図書館	継続
53	図書館司書課程授業との協働	司書課程授業「図書館基礎特論」と協働し、8月9日に相模大野図書館で実施した「ティーンズ フェス2016」に係る周知や企画・運営等を担当してもらった。	教育局	生涯学習部	相模大野図書館	継続
54	講演会講師	9月17日に子どもと大人 共に学ぶ宇宙教室「第一回」を開催した。(主催は中央地区宇宙教室実行委員会)	教育局	生涯学習部	博物館	新規
55	学芸員実習の学生募集・受入れ	各大学に応募要項を送付している(協定校以外も含む)、受入れは選考制。	教育局	生涯学習部	博物館	継続
56	事業のチラシ・ポスターの送付	企画展等の広報としてチラシ・ポスターの配布を依頼している。	教育局	生涯学習部	博物館	継続
57	青年教室	青年教室参加者募集のポスターを大学構内に掲示するもの。	教育局	生涯学習部	橋本公民館	継続
58	第63回大野中公民館体育祭	体育祭の昼食休憩時に桜美林大学エイサーチームによる演舞と相模女子大学チアリーディング部によるダンスを観覧した。	教育局	生涯学習部	大野中公民館	継続
59	成人学級「大野南仲間カレッジ」	民生委員制度から見た高齢者の今を考える」をテーマに講座を開催。講師を奥貫 妃文講師に依頼。	教育局	生涯学習部	大野南公民館	継続
60	こども料理教室	料理の基礎を学び自立できる人になるために調理実習を行う。講師を健康栄養学科専任講師に依頼。補助者として学生も参加。	教育局	生涯学習部	大野南公民館	継続

平成28年度 相模女子大学との連携実績

	事業名	事業内容	局	部	担当課	新規・継続
61	大野南公民館振興計画推進事業	地域の課題や暮らしに必要なことを学ぶ機会として相模女子大学と共催し講座を開催。講師を非常勤講師に依頼。	教育局	生涯学習部	大野南公民館	継続
62	インターンシップ		教育局	小中学校	淵野辺東小学校	新規
63	第24回参議院議員通常選挙啓発ポスターの掲示	平成28年7月に執行された参議院議員通常選挙において、大学構内での選挙啓発ポスターの掲示を依頼した。			市選挙管理委員会事務局	継続
64	第24回参議院議員通常選挙における臨時事務従事者募集	平成28年7月に執行された参議院議員通常選挙において、投・開票事務の非常勤職員を募集した。			市選挙管理委員会事務局	継続